

令和7年度 救命救急講習を実施しました。

毎年、一宮市消防署葉栗出張所から救急救命士の方々に来校いただき、講習を受けています。

今年度から、各部活動2名ずつ参加してもらいました。どの生徒も熱心に取り組み、救急救命の重要性を理解することができました。

生徒に実施したアンケートでは、「人を助けるには勇気がいると感じた」「知っていることと実践できることは違うと感じた」「胸骨圧迫には力が必要だとわかった」「絶え間なく行うことが大切だと分かった」「たくさんの人の協力が必要だとわかった」という感想が見られました。

また、「今後このような講習会に参加したいと思いますか」という項目では、「今回の講習でよく分かったからもう参加はしない」という意見もありましたが、「誰かの命を救えるかもしれないから参加したい」「記憶が薄れていってしまうので定期的に参加して定着させたい」「より知識をつけていざというときに率先して動くことができるように参加したい」という意見もみられました。

また「救命活動は全員が知っておく必要のある知識なので全体で行ったほうがよい」という意見もありました。

講習の特性上、大人数での実施はなかなか難しいですが、全体の意識が向上していくよう発信していこうと思います。

